

湘南フォーラム



若者や働き盛り世代に選ばれ
住み続けたいまちを目指して
山原 栄一 議員

子育て支援・
教育環境の充実

問 子供たちは未来を担う宝であり、子育てしやすい環境や安心して教育を受けられる環境の整備が求められている。保育所の待機児童への対策、学童保育の支援策、小・中学校の介助員の増員計画について伺う。

市長 待機児童は6月1日現在で63人である。年間を通じてゼロとなることを目標に、定員の増加や、幼稚園の認定こども園化といったニーズに合わせた対応により、入所しやすい環境の整備に努める。学童保育は、運営の負担の軽減や公共施設への移設について協議を進める。介助員は、ニーズに十分対応した配置ができるよう一層努めていく。

問 広報に毎月の待機児童数を載せてはどうか。

企画政策部長 取り組みの方法として検討したい。

高齢者福祉の充実

問 だれもが住み慣れた地域で元気に生き生きと暮らしたいと望んでいる。自立した生活を送るための地域包括ケアシステムの今後の取り組みを伺う。

市長 現在8か所ある高齢者よろず相談センターを13か所に増設して、市民の

ニーズに対応していく。

問 特別養護老人ホームの待機者の状況や施設整備の見直しを伺う。

市長 4月の介護保険法の改正で入所の対象が原則要介護3以上に限定され、4月現在の待機者数は560人である。平成29年度までに220床の増床を目標に掲げて施設整備を進める。

地域経済の活性化

問 地域経済の活性化は、まちの元気や新たな魅力を創り出すために欠くことのできない重要課題である。天沼地区の大規模複合開発の現状と見直しを伺う。

市長 商業地区では(仮称)「ららぽーと平塚」が来年秋に開業の予定である。店舗面積6万1千平方メートル、3階建て、店舗数約240店、駐車場約3500台となっている。市外へ流出している消費者を再び市内に呼び戻すチャンスだと考えている。



60年ぶりの教育委員会制度改正
これからのまちづくりと協働
内堀 祐一 議員

教育について

問 今回の教育委員会制度改正の概要を伺う。

学校教育部長 改正内容には、教育委員長と教育長を一本化した新教育長の設置、教育に関する大綱の策定、総合教育会議の設置がある。その効果として、教育行政の責任者が明確化されること、大綱策定により地域住民の意向が反映され、施策の総合的な推進が図られること、首長と教育委員会が意思疎通を図り、課題やあるべき姿を共有し、民意を

反映した教育行政が推進されること、市長の権限が強くなるが、市長の見解を伺う。
市長 教育には独自性の保持が必要だと考える。行政としては、児童生徒の教育環境の整備が重要である。学校内でのいじめの未然防止対策は何か。
教育指導担当部長 各学校で人権教育の充実に取り組んでいる。また、携帯電話やインターネットでのいじめ対策として携帯電話教室を開催し、情報モラル教育を進めるとともに、保護者

安心・安全なまち

問 災害に強いまちであることは、市民が安心・安全に暮らすための基礎である。近年頻発している大雨による浸水への対策の状況と市

民への周知について伺う。
市長 平塚市総合浸水対策基本計画で重点的に対策を講じる地区を指定し、公助と自助を効果的に組み合わせ、水害に強いまちを目指す。岡崎地区と新町地区では側溝を整備し、中原地区ではゲートを整備した。今後は土のうステーションの拡充を進める。周知については浸水区域に当たる自治会と意見交換を行い、協働して効果的な対策を推進していく。

問 防犯街路灯の改善に向けた今後の取り組みを伺う。
市長 市が管理する防犯街路灯は昨年LED化を完了した。自治会管理の防犯街路灯約8600灯は、市が一括して早期にLED化を進める方向で検討している。

人にやさしいまち

問 平塚駅北口から改札階までのバリアフリー化を本市は進めるつもりがあるのか。
都市整備部長 だれもが改札階から駅前広場まで行けるようにするため、ラスカやJRと協議をしている。
このほかの質問 シティプロモーションの推進、平塚の交通環境の改善、市民が主役のまちづくり、市役所の経営改革

にも参加を呼びかけ、ネット上のいじめ防止への理解を求めている。さらに、児童生徒がいじめ問題を主体的に考えられるように、児童会や生徒会によるいじめ防止キャンペーンのほか、学校での未然防止に向けた日常観察、定期的調査、迅速な初期対応の実践に努めている。

民間活力の利用

問 市民との協働事業を進めるために、市は事業の提案を積極的にできないのか。
市民部長 市職員の意識を高めるため、研修、情報発信を強化し、協働事業の提案が増えるよう努めたい。
問 多様性のあるまちづく

りには、人材育成や産官学民の協力が必要ではないのか。
副市長 将来を見据え、地域課題の解決のために市民活動の新たな担い手の創出を図るとともに、産官学民など異なった分野との連携・協力を進め、市民活動の活性化と充実に努めることが重要である。具体的に、若い世代が市民活動への興味を持ち、参加を促すよう

市議会のはてな？

議会をもっと身近に感じるための豆知識。

本会議と委員会の違いは？

市議会には、議員全員で構成する本会議と少人数で構成する委員会があります。本会議は、市長から提出された議案などを審議し、議会の最終的意思を決定する最も重要な会議です。委員会は、広範囲にわたる議案を部門別に分け、専門的で効率的に審査するために設けた議会の内部組織です。委員会には常に設置している常任委員会と議会運営委員会、必要に応じて設置する特別委員会があります。平塚市議会には4つの常任委員会があります。

常任委員会の審査概要

教育民生

議案3案件、請願1件を審査しました。議案はすべて原案どおり可決すべきもの、請願は採択とすべきものと決定しました。
○議案第56号 平塚市いじめ問題対策連絡協議会条例
問 この条例により、いじめ防止対策が推進されるが、市内全小・中学校には個別の事情に即した対策組織を設置しているのか。
答 平成26年4月にすべての小・中学校が学校いじめ防止基本方針

を策定している。学校のいじめ防止対策に関する組織も全校で設置している。
○議案第65号 平成27年度平塚市一般会計補正予算
問 戸籍住民基本台帳費を増額補正し、番号法施行に対応するためのコールセンター設置などの委託料を計上しているが、セキュリティのしっかりした事業者へ委託をするのか。
答 委託先の指導は番号法第11条にのっとり対応し、資格も当然考慮していきたい。

都市建設

議案2案件はいずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。
○議案第65号 平成27年度平塚市一般会計補正予算
問 防災対策費を増額補正し、防災行政用無線親局のデジタル化を進めていくが、その整備に対する優先順位はあるのか。
答 早い時期に整備した子局は設備も古いので、早めにデジタル化を進めたい。また、災害の発生の可能性のある危険区域も考慮して

優先順位をつける。
問 土地区画整理費で、ツインシティ関係の環境影響予測評価書作成の委託料を計上しているが、この評価項目の一つである「景観」を予測評価する際の展望地点は、どのような要素を踏まえて選んだのか。
答 5か所の展望地点はツインシティ大神地区内の幹線道路からの景観を踏まえて選定した。認可後に建物が建つ場所もあり、壁面の位置や緑化などの配慮をしていきたい。

湘南フォーラム
所属議員



小泉 春雄 議員



出村 光 議員